

**IEEE 東京支部
Life Members Affinity Group
2016 年総会 資料**

2016 年 3 月 29 日

**IEEE 東京支部 Life Members Affinity Group
<http://www.ieee-jp.org/section/tokyo/lmag/>**

IEEE 東京支部 Life Members Affinity Group (LMAG-Tokyo) 総会

日 時: 2016年3月29日(火) 14時00分～14時25分

場 所: 機械振興会館 6階 66会議室 (東京都港区芝公園 3-5-8)

議 事: 第1号議案 2016年度役員選出報告

第2号議案 2015年度活動報告

第3号議案 2016年度活動計画 (案)

その他

配付資料: 1. 2016年度役員選出報告
2. 2015年度活動報告
3. 2016年度活動計画 (案)
4. LMAG-Tokyo Management and Procedure

第1号議案

2016年度LMAG役員選出報告

2016年度LMAG役員の選出は、2015年9月16日に候補者が公告され、追加候補者の提案が無かったため選挙が省略され、2015年10月13日の役員会議での決定が通知された。

<役員候補者の公告>

IEEE 東京支部 Life Member 各位:

2015年9月16日

IEEE 東京支部 LMAG Chair 稲田 浩一

IEEE 東京支部 Life Members Affinity Group (LMAG)

2016年度役員候補の公告

IEEE 東京支部 Life Members Affinity Group (LMAG) では、その規約"Management and Procedures" (URL:http://www.ieee-jp.org/Management_and_Procedures.pdf) に基づき、8月21日の役員会議で下記3名を2016年度(2016.1.1~12.31)の役員候補者に指名しましたので、皆様に公告いたします。

候補者を追加指名される場合は、東京支部 LMAG 会員の 2% 相当以上の署名を添えて、2014年9月30日(水)までに、下記の提出先へお申し出ください。

追加指名があった場合には、10月31日(土)までに投票用紙を LMAG 会員に送付し、11月30日(月)までに投票を行い、その結果に基づいて新役員を決定いたします。

2016年度 LMAG-Tokyo 役員

Chair: 稲田 浩一 (フジクラ顧問)

Vice Chair: 三木 哲也 (電気通信大学 特任教授)

Secretary: 高野 忠 (宇宙航空研究開発機構 名誉教授)

<役員決定の通知>

IEEE 東京支部 Life Member 各位:

2015年12月7日

IEEE 東京支部 LMAG Chair 稲田 浩一

IEEE 東京支部 Life Members Affinity Group (LMAG) 2016年度役員の決定について2015年9月16日に配信の IEEE 東京支部 LMAG 広報にて公告した「候補者の追加指名」に対する申し出は、提出期日の9月30日までにありませんでした。

これを受けて10月13日の LMAG-Tokyo 役員会において、下記3名を2016年度役員と決定いたし、12月4日の IEEE 東京支部理事会に報告し確認を受けました。

ここに以上の結果を会員各位に報告させていただきます。なお、新役員の任期は2016年1月1日からとなります。

記

2016年度 LMAG-Tokyo 役員

Chair: 稲田 浩一 (フジクラ顧問)

Vice Chair: 三木 哲也 (電気通信大学 特任教授)

Secretary: 高野 忠 (宇宙航空研究開発機構 名誉教授)

第2号議案

2015年度活動報告

1. 総会の開催

日 時：2015年3月20日（火）14:00～14:30

会 場：機械振興会館6階D6会議室

出席者：27名（委任状488名）

議 事：・開会挨拶；LMAG Chair 稲田 浩一

・第1号議案；役員選出報告

・第2号議案；2014年度活動報告

・第3号議案；2015年度活動計画

役 員：Chair：稲田浩一、Vice Chair：三木哲也、Secretary：高野 忠

（任期：2015年1月1日～2015年12月31日）

2. 講演会等の開催

2.1 第1回講演会

東京支部主催、LMAG共催の総会講演会を下記のとおり開催した。

日時：2014年3月20日（火）15:10～16:10

会場：機械振興会館6階会議室

講演：「私のMGA体験談」

中里 秀則（早稲田大学教授、IEEE Japan Council SAC Chair）

参加者：43名

2.2 東京支部LMAG、YPs、Student BranchesおよびJC WIE交流会

LMAG/Student/YPs/WIE(JC)の四者合同で、世代間を繋ぐ交流会を開催した。

約60名の参加者があり盛況であった。

日時：2015年4月18日（土）15:00～19:00

会場：慶応大学日吉キャンパス来住舎大会議室

概要：

開会挨拶 眞田 幸俊（東京支部 Student Activities 担当理事、慶応大）

講演1 「Making connection in IEEE」

佐藤 丈博（YPs、慶応大理工学研究科）

講演2 「My Ambition on Activities」

鈴木麻由美（YPs、日立中央研究所）

講演3 「Change the World—変化を生み出す人になろう！—」

矢野 絵美（WIE、リコーITソリューションズ）

講演4 「熱を制するものがデバイス開発を制する—世界への挑戦」

石川佳寿子（WIE、ピコサーム）

講演5 「非鉛系強誘電体セラミックス研究とともに40年」

竹中 正（LMAG、東京理科大・名誉教授）

講演6 「サイバー攻撃対策研究の今後—Beyond the Attackers—」

佐々木良一（LMAG、東京電機大）

懇親会 17:00～19:00 約50名参加

2.3 第2回講演会の開催

東京支部主催、LMAG 共催にて IEEE Milestone 認定記念講演会を下記のとおり実施した。

日時：2014年5月21日（木）13：00～14：15

会場：パレスホテル東京2階 橘

講演：1. 「IEEE マイルストーンの概要」 白川 功 (JC History Comm. Chair)

2. 「VAD 法開発の経緯」 伊澤 達夫 (千歳科学技術大学理事長)

3. 「VAD 法の実用化と普及」

田中 茂 (住友電工・代表取締役、専務取締役研究統括本部長)

参加者：130名

2.4 第3回講演会および見学会、懇親会

LMAG-Tokyo 主催、東京支部 TPC との共催、電子情報通信学会東京支部協賛により、無線通信に関する講演会および見学会、懇親会を下記のように開催した。

日時：2015年7月17日（金）14:30～19:00

見学会（14:30～15:30）：電気通信大学コミュニケーションミュージアム

講演会（15:40～17:20）：電気通信大学 東3号館 3階 306教室

講演1 「マクスウェル方程式を書いたのは誰？—併せて電磁気学への日本人の貢献について—」 講師：小林岳彦氏（東京電機大）

講演2 「携帯電話の歴史と5Gへの道のり」

講師：尾上誠蔵氏（NTTドコモ）

懇親会（17:30～19:00）：・大学会館内レストラン「ハルモニア」にて

参加者：・見学会：33名 ・講演会：67名 ・懇親会：22名

2.5 第4回講演会

2015 IEEE Innovation in Societal Infrastructure Award 受賞を記念して、受賞者の井原廣一氏（元日立製作所、現知的社会システム研究開発機構）による講演会を、東京支部 TPC との共催、電子情報通信学会協賛により下記のように開催した。

日時：2015年8月4日（火）15:30～17:00

場所：機械振興会館 地下3階 研修1会議室

講演：「自律分散概念から華厳世界観へ」

参加者：34名

2.6 第5回講演会

2015年 IEEE Cleo Brunetti Award 受賞を記念して、受賞者の岩井 洋氏（東京工業大学 名誉教授）による講演会を、東京支部 TPC との共催、電子情報通信学会協賛により下記のように開催した。

日時：9月26日（土）10：00～12：00

場所：機械振興会館地下2階 B2-1

講演者：岩井 洋氏（東京工業大学 名誉教授）

講演：「微細化限界が迫る電子デバイスの未来」

参加者：64名

2.7 第6回講演会：国際光年記念講演会

LMAG-Tokyo 主催、東京支部 TPC 共催、電子情報通信学会協賛にて以下により国際光年記念講演会を開催した。

日時：12月7日（月） 14：30～17：00

場所：機械振興会館 地下3階 研修室1

講演1：「光ファイバの40年とこれから」 山内良三氏（フジクラ常任顧問）

講演2：「光通信用光デバイスのこれまで・これから」

小林功郎氏（東工大名誉教授）

講演3：「光通信システムのこれまで・これから」

三木哲也氏（電通大名誉教授）

参加者：73名

3. LMAG Tokyo ニュースレターの発行

- ・第14号を本年1月28日付け、第15号を6月15日付け、第16号を12月22日付けにて、いずれも和文版、英文版をメール配信した。
- ・第14号、第15号、第16号の和文プリント版をまとめて12月28日に、東京支部 LMAG 会員全員へ郵送配布した。その経費およそ US\$1,000 は IEEE 本部からの補助による。

IV. LMAG 役員会等

- ・日時：2015年1月14日（水）16:00～17:30
場所：IEEE 東京支部事務局（機械振興会館 517号室）
協議内容：2015年度の運営方針および活動計画について
- ・日時：2015年8月21日（金）16:00～17:30
場所：IEEE 東京支部事務局（機械振興会館 517号室）
協議内容：2016年役員候補の選出および当面の活動について
- ・日時：2015年10月13日（火）16:00～17:30
場所：IEEE 東京支部事務局（機械振興会館 517号室）
協議内容：2016年役員の決定および国際光年記念講演会計画について

参考資料

東京支部 Life Member の会員数（2016年2月現在）

- ・東京支部 Life Member 会員総数：529名
- ・内訳：Fellow：179名
Senior：81名
Member：269名
（内2016年新会員：69名）

以上

第3号議案

2016年度活動計画（案）

1. 総会の開催

- ・東京支部の総会と同日（3月29日）に、支部総会に先立って開催する（例年通り）。

2. 講演会等の開催

- ・LMAG主催および東京支部との共催により4回以上の講演会を開催する。
- ・LMAG、Student Branch、YPs、WIEの共催による交流会を1～2回開催する。

〔注〕 YPs: Young Professionals（大学院生や若手技術者の会員グループ）

WIE: Women in Engineering Affinity Group

今年度第1回LMAG/Student Branch/YPs/WIE交流会は以下のように実施予定。

日時：2016年4月23日（土）15:00 - 17:00

会場：慶応大学日吉キャンパス

3. Newsletter の発行

- ・「Tokyo-LMAG Newsletter」を発行しホームページに掲載するとともに、電子メールや郵送にてLMAGメンバーに配信する（3回/年）。
- ・配布は電子メールを主とするが、年1回まとめて郵送する。

4. その他

- ・年初に新 Life Member に昇格祝いメッセージを萩本東京支部長と稲田LMAG Chairの連名で送付する（別紙参照）。
- ・東京支部LMAGのホームページのリニューアルを行う（現在、工事中）
- ・他支部LMAGとの交流や連携について検討を行う。
- ・その他、随時、必要に応じて所要の活動を行う。

以上

別紙：

東京支部 LMAG 新メンバーへのお祝いメッセージ

2016 年 1 月 4 日

IEEE 新 Life Member の皆様：

IEEE 東京支部
支部長 萩本 和男
LMAG Chair 稲田 浩一

新年おめでとうございます。

皆様方におかれましては、本年 1 月 1 日付けで IEEE Life Member へ昇格されました。誠におめでとうございます。

このたび、皆様方を IEEE 東京支部の Life Member としてお迎えできたことは、支部長ならびに LMAG Chair としてまことに喜ばしく、心から歓迎申し上げます。

ご存知のように Life Member (終身会員) は、65 歳以上、かつ年令プラス会員年数が 100 を超えた時点の翌年からその資格が与えられ、以後の会費が免ぜられる等の特典があります。皆様方の長年にわたる IEEE 諸活動への貢献と経験が認められた証左であり、心から敬意を表し、お祝い申し上げます。

東京支部には、支部所属の Life Member 約 550 名を構成員とする LMAG: Life Members Affinity Group (2010 年 10 月 8 日設立、別紙参照) という組織があり、2016 年の役員は稲田浩一 Chair、三木哲也 Vice Chair、高野 忠 Secretary が務めますので、どうぞよろしく願い申し上げます。

LMAG の目的は、経験豊かな Life Member のボランティアな活動により、メンバーのさらなる能力向上、社会貢献、相互交流と親睦などを通じて、広く会員の便益向上、IEEE 活動さらには人類の幸福・繁栄に寄与することとされております。東京支部 LMAG (略称 LMAG-Tokyo) では、年 3、4 回の講演会などの会合、同じく年 3、4 回のニュースレターの発行などを行っていますが、活動内容をより充実拡大させていきたいと考えております。是非、これらの活動に参加して、IEEE 活動をもり立てて頂くと共に、メンバー相互の交流親睦を楽しんで頂ければ幸いです。

LMAG-Tokyo では、Life Member の皆様にお知らせやニュースレターを主としてメールにより差し上げていく手筈ですが、諸行事に積極的にご参加頂くと共に、今後の活動に対するご提言、ご支援、ご貢献を賜りますようお願い申し上げます。

別紙

LMAG: Life Members Affinity Group について

Life Members Affinity Group は、経験豊かな Life Member のさらなる能力向上、社会貢献、相互交流と親睦などを通じて、メンバーの便益向上、IEEE 活動に寄与することなどを目的に、IEEE の支部に設置されたユニットです。支部内の Life Member のステータスを持つ全メンバーで構成され、本部への申請によって設立されます。この Life Members Affinity Group は、支部内では他の委員会と同様の機構的位置づけで活動します。

※ LMAG の詳細や東京支部 LMAG については、以下の URL をご参照ください。

http://www.ieee.org/societies_communities/geo_activities/life_members/groups.html

<http://www.ieee-jp.org/section/tokyo/lmag/index.htm>

現在、日本国内の IEEE 支部の中で LMAG を設置しているのは東京支部と関西支部の 2 支部です。

The Institute of Electrical & Electronics Engineers, Inc.

LMAG-Tokyo

(Tokyo Section - Life Members Affinity Group)

Management and Procedures

December 27, 2012

(Based on IEEE Life Members Affinity Group Management and Procedures)

http://www.ieee.org/societies_communities/geo_activities/life_members/group_management.html

1. Life members (according to IEEE Bylaws I-102)

The designation "Life Member" is applicable only to a member who has attained the age of 65 years and who has been a member of IEEE for such a period that the sum of his/her age and his/her years of membership equals or exceeds 100 years. The designation of "Life Member" shall be effective on 1 January of the year immediately succeeding the year in which the requirement for the Life Member category has been satisfied.

2. General Group Management

- Responsibility for Life Members Affiliate Group (LMAG) management shall rest with the Section/Council, which shall have control of all financial and other aspects of the Group in carrying out its activities.
- Reasonable efforts should be made to notify all members of meetings. Methods of communication could be hard copy distributions, e-mail distributions in keeping with IEEE e-mail policies, and Group Web site updates. Not less than once a year, a hard copy mailing should be sent to the active Group membership, including at least the following information: how to remain in the IEEE Life Members Listing and how members may update their contact information in the IEEE master database. The Life Members Group may serve non-members wishing to receive meeting announcements or other Life Members Group publications.

3. LMAG Officers Positions

Officers of the LMAG-Tokyo shall be at least a Chair, a Vice Chair and a Secretary.

- Each member of the LMAG Committee shall have attained IEEE Life member

status and be an IEEE member of Member, Senior Member, or Fellow grade.

- The Group Chair shall serve as Chair for all meetings. Duties include oversight and/or coordination of the Group activities, submission of brief summary of activities, and submission of reimbursement forms to the Regional Life Members Coordinator.
- The Group Vice Chair shall assist the Chair in the coordination of all activities. At the request of the Chair or in the absence of the Chair, the Vice Chair shall chair meetings of the Group.
- The Group Secretary shall assist the Chair and Vice Chair together with Tokyo Section staffs.
- All Officers shall be elected annually. The term of office for all Officers shall normally be one year, but may continue until a successor has been duly elected and take office. Like the case in Tokyo Section, the desirable term of Officers would be 2 years. It is also desirable that the first year of some officer is different from the others for the better continuity. The term of office will date from 1 January through 31 December.
- The election shall be done each year by e-mails from LAMG-Tokyo Chair early enough before the end of the term. The timetable for this procedure is as follows:
 - Announce nominations by 31 August
 - Close nominations by petition by 30 September
 - Mail a ballot, if required by 31 October
 - Hold elections by 30 November
- Past Chair, Past Vice-Chair, Past Secretary are invited as advisors to the Officers for one year.

4. Requirements for Membership, Meetings, and Activity

- A Life Members Group shall be required to maintain a membership of not fewer than six (6) members and to hold not less than two programs per year, or to maintain a level of activity acceptable to the Regional Life Members Coordinator or Tokyo Section Chair. One of such programs is desirably set around the IEEE Day (Early October).
- LMAG shall submit annually a meeting report, a roster of Officers, and a budget proposal for the next year, to the Regional Life Members Coordinator or Tokyo Section Chair.

5. Financial Management of Group Funds

- Life Members Groups are authorized by the IEEE Life Members Committee an annual budget, not exceeding US\$1,000, towards meetings or activities

acceptable to the Regional Life Members Coordinator. The funding will be provided upon actual expenses. Prior to any Life Members Group expenditure requiring additional Life Members Committee funding, the approval must first be obtained from the Regional Life Members Coordinator. The reimbursement of expenses can occur in 2 manners (1) the LMAG-Tokyo Chair to submit the reimbursement request to the IEEE MGA (Member and Geographic Activities) Department for processing (2) the LMAG-Tokyo Chair to obtain reimbursement from their Section and the Section will contact the IEEE MGA Department for reimbursement.

- Other items are same as the IEEE Life Members Affinity Group Management and Procedures shown in:

http://www.ieee.org/societies_communities/geo_activities/life_members/group_management.html

6. Potential Group Activities

- Organize symposia, lectures and workshops to entertain both members and non-members with programs that meet the needs of seniors.
- Collaborate with Tokyo Section including TPC and GOLD, Japan Council including WIE and possibly with other LMAGs in other Sections to activate inter-generation and inter-discipline discussions.
- Provide assistance and encouragement to young engineers by organizing the above-mentioned activities.
- Collaborate with IEICE and other related academic societies.
- Send e-mails for congratulating new life members in January and also for congratulating new LMAGs in the Region in the names of Tokyo Section Chair and LMAG Chair.
- Enjoy each other's company.

7. Meetings

- General Assembly in March for approval of a roster of Officers and an activity proposal for the new year, and an activity report for the past year.
- Symposia, lectures or workshops as mentioned in Chapter 6.
- LMAG Board Meeting among Officers (Chair, Vice-Chair, Secretary and Tokyo-Section Secretary as Observer) will be held as the need arises. This can be done by e-mails and minutes should be taken.
- LMAG Chair is member of Tokyo Section Board and shall attend its Board Meetings normally 4 times a year.

8. Amendments

- This “Management and Procedures” can be amended by the approval of LMAG Board Meeting according to the actual operations.